

はじめに・・・準備をするもの

1. 補聴器



マイクロホン音口
音の入力口です

プログラムスイッチ
プログラムを切り替えます

電池ホルダー
電池を挿入します(電源の入/切)

レシーバ
音の出口です

2. 補聴器用電池



お客様の電池は

PR-536 (10A)

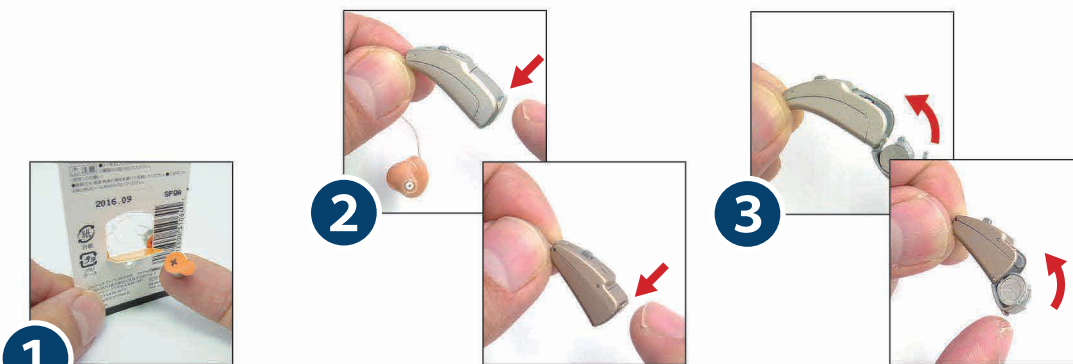
PR-48 (13)

PR-41 (312)

はじめにお読みください

フォナック
クイックガイド
耳かけ型 - 入門編 -
RICタイプ

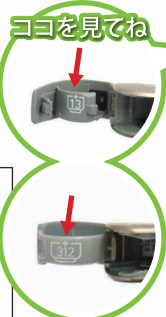
ステップ 1 電池を入れて、スイッチを入れてみましょう！



1 電池パックの後ろを開け、1粒電池を取り出します

2 電池ホルダーのでっぱりには爪をかけ、手前に引きま

3 電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違わずに電池ホルダーに入れます



電池の向きは間違っていますか？

電池は平らで + と彫ってある面が上です。

注意：電池を逆向きに入れると破損の原因になります。

電池が外れない時

電池ホルダーを開けて、先端が細くなったもの(つまようじなど)を使い押し出してください。

● <電源の入/切> 電池ホルダーの開閉にておこなってください。

ステップ 2 補聴器を耳につけてみましょう！

ドーム耳せん編



1 補聴器本体を図のようにつまみます。

2 補聴器本体を耳の上部にかけます。

3 耳せんをゆっくりと耳穴に差し込みます。

4 補聴器本体およびストッパーが正しい位置になるようにしてください。

オーダーシェル編



1 補聴器本体を図のようにつまみます。

2 補聴器本体を耳の上部にかけます。

3 オーダーシェルをゆっくりと耳穴に差し込みます。

取り出す時

ドーム耳せんの場合

--	--

レシーバの付け根(ジョイント)部分を掴んで取り外します。

補聴器本体を持って外さないでください。

オーダーシェルの場合

--	--

オーダーシェルの取り出し用テグスを掴んで取り外します。

補聴器本体を持って外さないでください。

ステップ 3 使用(練習)してみましょう！

練習1 ひとりで ~3日間
家の静かな場所で練習してみましょう。

練習2 ふたりで ~1週間
1対1での会話で楽しんでみましょう。

練習3 お部屋で ~2週間
テレビやラジオを聴いてみましょう。

練習4 外出先で ~1ヶ月間
色々な音がする外で会話を楽しんでみましょう。